

# CentreCOM® 8224XL リリースノート

## ファームウェアバージョン 1.2.5J

この度は、CentreCOM 8224XL(以下「C8224XL」または、「本製品」と略記)をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。

このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用の前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。


最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

### 1. 機能追加された項目

#### 1.1 拡張モジュール AT-A15/SX・AT-A15/LX のインプリメント

ファームウェアバージョン 1.2.4Jより、拡張モジュールAT-A15/SX・AT-A15/LX(1000BASE-SX/LX x 1ポート)のインプリメントが可能になりました。

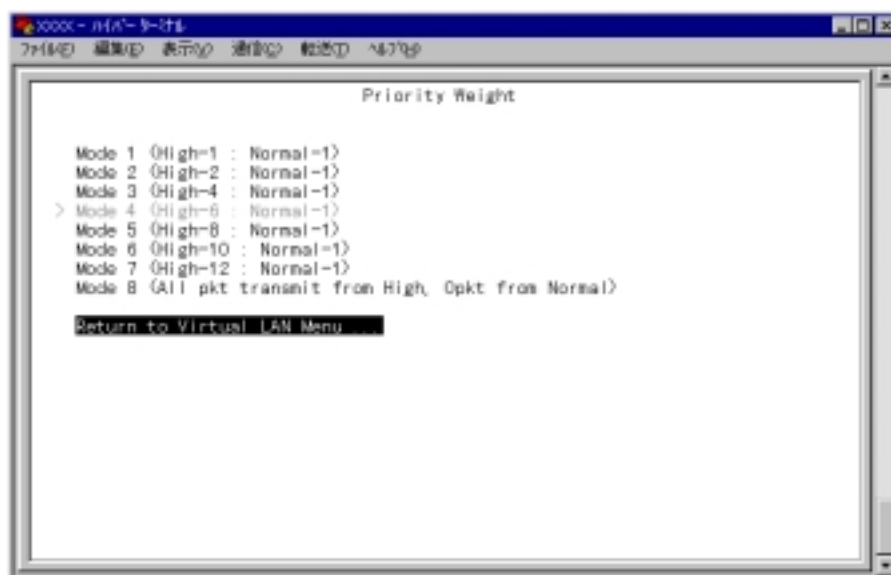
#### 1.2 帯域保証の割合設定(Priority Weight configurationメニューの追加)

 「オペレーションマニュアル」2-76ページ

ファームウェアバージョン 1.1.3J以前は、プライオリティキューHigh・Normalの帯域保証の割合は6対1の固定でしたが、1.2.4Jより帯域保証の割合を8つのModeより選択することが可能になりました。

帯域保証の割合の設定手順

1. [ Main Menu ] -> [ Virtual LANs/Qos ] -> [ Priority Weight configuration ] とすみ、次の画面を表示します。



2. 帯域保証の割合をMode 1 ~ Mode 8より選択します。デフォルトはMode 4 (High-6 : Normal-1) です。  
Mode 1 ~ Mode 7 のかっこ内の表示、「High- X( 1, 2, 4, 6, 8, 10, 12 ) : Normal-1」は、High プライオリティキューの packets を X 個送信後に Normal プライオリティキューの packets を 1 個送信することを示します。  
「Mode 8 ( All pkt transmit from High, Opkt from Normal )」は、High プライオリティキューの packets を全て送信後、Normal プライオリティキューの packets を送信することを示します。

## 2. 本バージョンで修正された項目

---

本バージョンでは、前バージョン( 1.2.4J )から下記の項目が修正されました。

### 2.1 リセット後の 10BASE-T/100BASE-TX ポート再接続について

---

10BASE-T/100BASE-TX ポートを、Full Duplex/Half Duplex モード固定に設定し、他機器と接続した場合、本製品をリセット後再接続できない場合がありますでしたが、これを修正しました。

### 2.2 リセット後の 1000BASE-X アップリンクポート再接続について

---

1000BASE-X アップリンクポートを Auto negotiate モードに設定し、他機器と接続した場合、本製品をリセット後再接続できない場合がありますでしたが、これを修正しました。

## 3. 本バージョンでの制限事項


---

### 3.1 スタティック MAC アドレステーブルについて


---

以下の機能は、現在未サポートとなっています。あらかじめご了承ください。


スタティック MAC アドレス表示 「All Static MAC Addresses」

 「オペレーションマニュアル」 2-93 ページ


スタティック MAC アドレスの追加・消去 「Add MAC address/Delete MAC address」

 「オペレーションマニュアル」 2-95 ~ 2-98 ページ

マルチキャストアドレスの追加・削除 「Add MAC address/Delete MAC address」

 「オペレーションマニュアル」 2-100 ~ 2-103 ページ

スタティック MAC テーブルの消去 「Clear static MAC table」

 「オペレーションマニュアル」 2-104 ページ


---

### 3.2 「MAC アドレス( Ethernet address )」によるシステムの指定方法について


下記オプションを選択した場合、ネットワーク上の他のシステムを指定する方法として「MAC アドレス( Ethernet address )」が表示されますが、「MAC アドレス( Ethernet address )」による指定はサポートされていません。

また、マニュアルにおいても上記指定方法が記載されていますが、未サポートとなっていますので、ご了承ください。


ソフトウェアのダウンロード( ネットワーク上のシステム )「Update software in another system」

「オペレーションマニュアル」2-22 ~ 2-23 ページ

リモートシステムへの接続「Connect to a remote system」

「オペレーションマニュアル」2-28 ページ


Ping テスト「Ping a remote system」

「オペレーションマニュアル」2-29 ページ

---

### 3.3 拡張モジュールについて

拡張モジュールを1枚のみ使用する場合は、上段のスロット( スロットA )に装着してください。

「ハードウェア設置マニュアル」3-7 ~ 3-8 ページ

AT-A15/SX・AT-A15/LX をご使用の際は、GBIC モジュールの取り外し、他の GBIC モジュールとの差し替えはしないでください。他の GBIC モジュールを装着した場合のサポートはしておりません。

---

### 3.4 SNMP 機能について

[ Administration ] メニューの [ Reset and restart the system ] 実行時( ソフトウェアリセット時 )に出力されるトラップは、coldStart です。


---

### 3.5 設定変更時のご注意

システムの設定変更( ミラーリング機能設定をのぞく )を行った後は、[ Main Menu ] -> [ Administration ] とすすみ、[ Reset and restart the system ] メニューを実行し、システムをリセットしてください。

---


### 3.6 Xmodem ダウンロード機能について

「オペレーションマニュアル」2-26 ~ 2-27 ページ

[ XModem software update to this system ] メニューを実行後、ソフトウェアのダウンロードをやむをえず中断する場合は、電源ケーブルを接続し直してください。

---


### 3.7 1000BASE-X アップリンクポートのポートランキング機能について

 「オペレーションマニュアル」2-52 ~ 2-54 ページ

1000BASE-X アップリンクポートにおいて、ポートランキング機能は未サポートとなっております。

---

### 3.8 1000BASE-X アップリンクポートのポートミラーリング機能について

 「オペレーションマニュアル」2-55 ~ 2-57 ページ

C8224XL のソフトウェア(プロトコルスタック部分)から送信されるパケット(BPDU、ARP reply、trap など)は、ミラーリングされません。